

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	埼玉県
取組市町村名 取組団体・企業名	川越市 学校給食（55校）
取組の名称	栄養教育、給食だよりや給食ニュース、放送資料の配布、100周年記念献立の実施、夏休み料理教室の実施
実施時期	4月～12月
取組内容	【食に関する指導】 「食品の3つの働きについて理解する」「バランスのとれた食事の大切さ、献立表の見方について理解する」ことを目標に、市立小学校2年生を対象とし、クラス毎に食に関する指導を行いました。 【給食だより】 食生活や健康に関する情報を提供するための取組として、市立小・中・特別支援学校の保護者に対して、4月（対象小学校新入生）、7月、11月、1月に給食だよりを配布しました。 【給食ニュース・放送資料（食べ物の話）】 食べ物のミニ知識や健康に関する情報を提供するための取組として、市立小・中・特別支援学校の児童生徒に対して、給食ニュースは毎月2～3枚程度、放送資料は毎月1枚（2話）を配布しました。 給食ニュースは教室に掲示し、放送資料は、給食の時間に放送委員の児童生徒に放送してもらいました。 【100周年記念給食】 令和4年12月1日に市制施行100周年という記念の日を迎えるにあたり、学校給食では、記憶に残る献立の提供と、家庭内で食に関する話題となる献立を提供し、食の関心へとつなげました。 11月の献立には、「旬の地場農産物を多く使用した料理」、「川越市マスコットキャラクターときも」の絵柄がある「コロッケ」や「グレープゼリー」などを提供しました。 また、12月1日当日には、川越産のさつま芋で作った「お祝いさつま芋チップス」を全児童生徒へ一斉に提供しました。 【夏休み料理教室】 市内在住の小・中学生とその保護者を対象（16組限定）に、料理教室を開催しました。学校給食献立等を調理実習することにより、学校給食への理解を深めるとともに調理の基礎を学習し、「食」に関する知識や興味を持つきっかけ作りにすることができました。